



会 報

第 296 号

令和 4 年度第 3 回理事会／全国支部長会 報告

令和 5 年 2 月 26 日（日）に令和 4 年度第 3 回理事会及び全国支部長会がオンラインにて開催されました。主な審議事項、報告事項など、その内容と配布された資料等について、以下ご報告します。

◆理事会

第 1 号議案

令和 4 年度事業計画並びに収支予算承認の件
及び資金調達及び設備投資の見込について

第 2 号議案

新入会員承認の件について

第 3 号議案

国債の売却について

◆全国支部長会

(1) 令和 5 年度主要行事について

第 41 回全日本珠算技能競技大会

第 49 回全国集合研修（石川県支部）

全日本通信珠算技能競技大会（仮称）

(2) 令和 5 年度検定試験処理日程

上記の議案・議題に沿って、令和 5 年度事業計画・収支予算及び設備投資の案件等が、おおむね原案通り承認されました。更に、6 名の学校連盟新入会の承認等の報告がなされました。コロナ第 8 波の終息の兆しを受け、学校連盟の諸行事の中で全日本珠算技能競技大会、集合研修会については 4 年ぶりにリアルでの開催となります。また、10 月には、全日本通信珠算技能競技大会（仮称）が開催予定です。更に、昨年度の創立 60 周年記念式典開催を受け、今年度中に記念誌を刊行する予定です。



①挨拶する吉田会長



②常任理事会審議の様子



③理事会審議の様子



④支部長会報告・質疑の様子

令和5年度（2023年度）事業計画

1. 総務関係

（1）会員の状況

区 分	令和2年度末	令和3年度末	令和5年1. 1
正会員数	647名	618名	607名
賛助会員数	11名	10名	10名
計	658名	628名	617名
新入会員	28名	14名	9名
退会会員	36名	44名	20名

（2）諸議会の開催（一部オンライン会議を予定）

ア 総会の開催	年1回開催（6月）
イ 理事会の開催	年3回開催（5月、8月、2月）
ウ 監査会の開催	年2回開催（4月、11月）
エ 常任理事会の開催	年8回開催（必要に応じて随時開催）
オ 全国支部長会の開催	年1回開催（2月）

（3）厚生事業

- ア 生徒安全会の運営
- イ 慶弔規程の運営

2. 検定試験事業（公益目的事業）（但し、珠算・暗算検定準3級以下は共益事業）

（1）全国珠算・暗算技能検定試験の実施（文部科学省後援名義の申請を行う）

【珠算：1級～10級・段位】／【暗算：1級～10級・段位】

年	月・日	◆珠算		◆暗算	
		（級）	（段位）	（級）	（段位）
令和5年 （2023年）	5月28日	第342回	第289回	第298回	第217回
	7月23日	第343回	第290回	第299回	第218回
	9月24日	第344回	第291回	第300回	第219回
	11月26日	第345回	第292回	第301回	第220回
令和6年 （2024年）	1月28日	第346回	第293回	第302回	第221回
	3月24日	第347回	第294回	第303回	第222回

（2）全国算数能力検定試験の実施（文部科学省後援名義の申請を行う）

年	月・日	回数	期
令和5年 （2023年）	6月18日	第86回	前期
	10月15日	第87回	中期
令和6年 （2024年）	2月18日	第88回	後期

3. 競技大会事業 (公益目的事業)

(1) 第41回「全日本珠算技能競技大会」開催(文部科学省後援名義の申請を行う)

- ・ 期 日 : 令和5年7月30日(日)
- ・ 会 場 : アルカディア市ヶ谷
- ・ 参加者 : 選手約240名

(参考: 令和元年度第38回参加者242名/第1部123名、第2部119名)

(2) 「全日本通信珠算技能競技大会(仮称)」開催予定

- ・ 期 日 : 令和5年10月29日

(3) 都道府県支部に対する珠算競技大会の支援

支部珠算競技大会に対して後援と助成を行う

4. 研修事業等 (公益目的事業)

(1) 第49回 全国珠算学校集合研修会の開催

- ・ 開催予定日 : 令和5年8月19日(土)
- ・ 会 場 : 「ホテル金沢」石川県金沢市堀川新町1-1
- ・ 参 加 者 : 約100名

(参考: 令和元年度第48回参加者108名 於: 福岡市)

5. 広報活動 (公益目的事業)

(1) 会報の発行

機関誌「会報」の発行 (年4回: 6月、9月、1月、3月)

発行部数: 800部×4回 = 3,200部 (A4版 フルカラー印刷)

6. 学校経営対策事業

(1) 生徒募集用ポスター及び検定試験認定会場看板の配布(有料)

(2) 優秀生徒の表彰

(3) 検定協力優秀会員校の表彰

(対象: 年度ごと珠算/算数検定試験延べ受験者数200名以上)

(4) 検定協力優秀支部の表彰(上位10支部)

(5) 珠算名人位及び珠算教育名誉段位(9~10段)・一般教育段位(初段~8段)認定証授与

(6) 教員資格申請に対する資格認定証の交付

(7) 会員手帳の配布

(8) 支部ホームページ開設助成(@30,000円×10支部)

7. 珠算教育・算数教育に関する調査・研究事業 (公益目的事業)

珠算教育・算数教育の振興をはかる目的のため、当連盟のホームページ等を利用してそろばんの歴史や珠算教育の教育的効果などの情報を発信するほか、全国珠算学校集合研修会等で発表される内容をホームページ・会報を通して掲載するなど、広く一般に珠算や算数教育の現状等を紹介し、珠算教育・算数教育の振興に寄与する。

8. その他の事業

(1) 全国珠算教育団体連合会等の活動事業への参画

ア 代表者会議への参加(年2回)

イ 専門委員会への参加(年2~3回)

ウ 珠算教育振興のための関係団体への働きかけ(随時)

(2) 創立60周年記念誌の発行

令和5年度(2023年度) 主要行事の予定

※都合により日程、会場等を変更することがあります。

と き	と こ ろ	主 要 行 事
令和5年(2023年)		
4月16日	本部事務局	決算監査会・常任理事会(オンライン開催)
5月14日	本部事務局	常任理事会・決算理事会
5月28日	全 国 一 斉	珠算第342回、暗算第298回、珠段第289回、暗段第217回 検定試験
6月 4日	東 京	常任理事会・第62回通常総会
6月18日	全 国 一 斉	第86回(前期) 全国算数能力検定試験
6月30日		「会報」第297号発行
7月23日	全 国 一 斉	珠算第343回、暗算第299回、珠段第290回、暗段第218回 検定試験
7月29日	東 京	常任理事会・競技大会役員打合せ
7月30日	東 京	第41回 全日本珠算技能競技大会(アルカディア市ヶ谷)
8月18日	石 川	常任理事会・理事会(午後)・前夜祭
8月19日	石 川	第49回 全国珠算学校集合研修会
9月24日	全 国 一 斉	珠算第344回、暗算第300回、珠段第291回、暗段第219回 検定試験
9月30日		「会報」第298号発行
10月15日	全 国 一 斉	第87回(中期) 全国算数能力検定試験
10月29日	全 国 一 斉	全日本通信珠算技能競技大会(仮称)
11月19日	本部事務局	中間監査会・常任理事会
11月26日	全 国 一 斉	珠算第345回、暗算第301回、珠段第292回、暗段第220回 検定試験
令和6年(2024年)		
1月 1日		「会報」第299号発行
1月 7日	本部事務局	常任理事会(オンライン開催)
1月28日	全 国 一 斉	珠算第346回、暗算第302回、珠段第293回、暗段第221回 検定試験
2月18日	全 国 一 斉	第88回(後期) 全国算数能力検定試験
2月25日	東 京	常任理事会・理事会・全国支部長会
3月24日	全 国 一 斉	珠算第347回、暗算第303回、珠段第294回、暗段第222回 検定試験
3月31日		「会報」第300号発行

収支予算書（損益ベース）
令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益事業	共益事業	法人会計	合計
	珠算暗算検定3級以上・段位・算数検定・競技大会・研修など	珠算振興の検定準3級以下・生徒安全会・会員相互活動事業・厚生・表彰ほか	管理費	
I 一般正味財産増減の部				
1. 事業活動収益				
①基本財産運用益				
基本財産利息	0	0	10,000	10,000
②特定資産運用益				
特定資産利息	0	40,000	0	40,000
③受取入会金				
入会金	0	0	25,000	25,000
④受取会費				
会費収益	0	0	6,170,000	6,170,000
⑤事業収益				
生徒安全会収益	0	30,000	0	30,000
検定収益	80,175,059	31,948,574	0	112,123,633
教育認定収益	0	50,000	0	50,000
事業収益計	80,175,059	32,028,574	0	112,203,633
⑥受取負担金				
負担金収益	3,000,000	420,000	0	3,420,000
⑦雑収益				
受取利息収益	50,000	0	0	50,000
雑収益	1,100,000	300,000	300,000	1,700,000
雑収益計	1,150,000	300,000	300,000	1,750,000
経常収益計	84,325,059	32,788,574	6,505,000	123,618,633
前年金額	88,113,043	38,760,721	6,760,000	133,633,764
2. 経常費用				
①事業費				
役員報酬	2,025,600	506,400	0	2,532,000
給料手当	6,844,000	2,582,000	0	9,426,000
福利厚生費	1,901,000	765,000	0	2,666,000
旅費交通費	2,975,000	196,000	0	3,171,000
通信運搬費	1,377,921	587,079	0	1,965,000
消耗什器備品費	0	0	0	0
消耗品費	1,147,584	257,416	0	1,405,000
印刷製本費	7,899,638	6,840,962	0	14,740,600
賃借料	1,865,340	100,000	0	1,965,340
諸謝金	550,000	0	0	550,000
光熱水料費	585,000	235,000	0	820,000
租税公課	2,472,000	995,000	0	3,467,000
役員等旅費	4,642,000	1,869,000	0	6,511,000
負担金	0	1,800,000	0	1,800,000
委託費	1,500,000	0	0	1,500,000
作問関係費	1,667,733	581,067	0	2,248,800
会議費	176,584	723,416	0	900,000
給付金	0	100,000	0	100,000
会場費等	42,927,608	19,169,145	0	62,096,753
減価償却費	374,000	184,000	0	558,000
建物管理費	214,000	106,000	0	320,000
雑費	2,245,584	1,117,416	0	3,363,000
事業費 計	83,390,592	38,714,901	0	122,105,493
②管理費				
役員報酬	0	0	750,000	750,000
給料手当	0	0	834,000	834,000
福利厚生費	0	0	218,000	218,000
会議費	0	0	1,100,000	1,100,000
旅費交通費	0	0	9,000	9,000
通信運搬費	0	0	80,000	80,000
消耗什器備品費	0	0	0	0
消耗品費	0	0	25,000	25,000
印刷製本費	0	0	400,000	400,000
光熱水料費	0	0	68,000	68,000
賃借料	0	0	264,000	264,000
保険料	0	0	200,000	200,000
諸謝金	0	0	320,000	320,000
租税公課	0	0	283,000	283,000
役員等旅費	0	0	529,000	529,000
建物管理費	0	0	37,600	37,600
減価償却費	0	0	62,000	62,000
雑費	0	0	212,080	212,080
管理費 計	0	0	5,391,680	5,391,680
経常費用 計	83,390,592	38,714,901	5,391,680	127,497,173
前年金額	88,561,300	43,017,319	6,701,600	138,280,219
評価損益等調整前当期経常増減額	934,467	△ 5,926,327	1,113,320	△ 3,878,540

収支予算書（損益ベース）
令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年金額	差額
I 一般正味財産増減の部			
1. 事業活動収益			
①基本財産運用益			
基本財産利息	10,000	10,000	0
②特定資産運用益			
特定資産利息	40,000	40,000	0
③受取入会金			
入会金	25,000	50,000	△ 25,000
④受取会費			
会費収益	6,170,000	6,400,000	△ 230,000
⑤事業収益			
生徒安全会収益	30,000	40,000	△ 10,000
検定収益	112,123,633	125,313,764	△ 13,190,131
教育認定収益	50,000	80,000	△ 30,000
事業収益計	112,203,633	125,433,764	△ 13,230,131
⑥受取負担金			
負担金収益	3,420,000	750,000	2,670,000
⑦雑収益			
受取利息収益	50,000	50,000	0
雑収益	1,700,000	900,000	800,000
雑収益計	1,750,000	950,000	800,000
経常収益計	123,618,633	133,633,764	△ 10,015,131
2. 経常費用			
①事業費			
役員報酬	2,532,000	3,300,000	△ 768,000
給料手当	9,426,000	9,426,000	0
福利厚生費	2,666,000	3,014,000	△ 348,000
旅費交通費	3,171,000	4,527,000	△ 1,356,000
通信運搬費	1,965,000	2,225,000	△ 260,000
消耗什器備品費	0	91,000	△ 91,000
消耗品費	1,405,000	1,896,000	△ 491,000
印刷製本費	14,740,600	14,162,600	578,000
賃借料	1,965,340	2,213,000	△ 247,660
諸謝金	550,000	300,000	250,000
光熱水料費	820,000	798,000	22,000
租税公課	3,467,000	4,393,000	△ 926,000
役員等旅費	6,511,000	4,161,000	2,350,000
負担金	1,800,000	2,500,000	△ 700,000
委託費	1,500,000	1,783,400	△ 283,400
作問関係費	2,248,800	2,270,800	△ 22,000
会議費	900,000	340,000	560,000
給付金	100,000	100,000	0
会場費等	62,096,753	69,101,819	△ 7,005,066
減価償却費	558,000	691,000	△ 133,000
建物管理費	320,000	480,000	△ 160,000
雑費	3,363,000	3,805,000	△ 442,000
事業費 計	122,105,493	131,578,619	△ 9,473,126
②管理費			
役員報酬	750,000	882,000	△ 132,000
給料手当	834,000	834,000	0
福利厚生費	218,000	246,000	△ 28,000
会議費	1,100,000	2,200,000	△ 1,100,000
旅費交通費	9,000	113,000	△ 104,000
通信運搬費	80,000	80,000	0
消耗什器備品費	0	9,000	△ 9,000
消耗品費	25,000	34,000	△ 9,000
印刷製本費	400,000	430,000	△ 30,000
光熱水料費	68,000	66,000	2,000
賃借料	264,000	282,000	△ 18,000
保険料	200,000	164,000	36,000
諸謝金	320,000	320,000	0
租税公課	283,000	357,000	△ 74,000
役員等旅費	529,000	339,000	190,000
建物管理費	37,600	49,600	△ 12,000
減価償却費	62,000	79,000	△ 17,000
雑費	212,080	217,000	△ 4,920
管理費 計	5,391,680	6,701,600	△ 1,309,920
経常費用 計	127,497,173	138,280,219	△ 10,783,046
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,878,540	△ 4,646,455	767,915

令和 5 年度全日本珠算技能競技大会要項(抜粋)

理事会・支部長会で事業計画の中で報告されておりますので、改めて大会の要項について以下ご報告いたします。

1. 開催趣旨

そろばんによる計算技術は、暗算の力を飛躍的に高め、日常生活のなかで、広く活かされています。また、「読み・書き・そろばん」は基礎学力の中核を成すもので、児童・生徒のそろばん技術向上への努力を通して、集中力や計数感覚が養われることが広く理解され、そろばん学習の効果が見直されています。近年の情報化社会の中でも、その技術の発展を担う人材には、より高度な計数感覚が要求されており、将来、そろばんに精通した計数感覚に優れた若い人たちが、その一翼を占める可能性も高いと思われます。

全国珠算学校連盟は、内閣府に認可された珠算教育の調査・研究並びに珠算教育の振興をはかることを目的とする公益法人です。本競技大会は、世界に誇るそろばんを介した、日本の伝統的な計算文化の一層の理解と、振興をはかると共に、会員相互の交流と教育技術の研鑽を目的として開催いたします。

関係各位のご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。

2. 主 催 公益社団法人 全国珠算学校連盟

3. 後 援 文部科学省（予定）ほか

4. 開催日時 令和 5 年 7 月 30 日（日）午前 9 時 30 分 （受付：9:00～）（予定）

5. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）〒102-0073 東京都千代田区九段北 4 丁目 2 番 25 号
TEL(03)3261-9921・FAX(03)3261-7780/URL：<http://www.arcadia-jp.org>

6. 参加資格

- (1) 珠算技術の向上に努め、大会出場を希望する方は自由に参加できます。
- (2) 但し、大会の運営管理を円滑にするために、連盟加盟校に所属する児童・生徒及び自由参加を希望する方で、支部予選会において、次の要項により、選手として選出された方々としします。
 - ① 第一部（小学生の部）（本大会に出場する場合は、原則として保護者が引率してください。）
第二部（中学生以上の部）とする。
 - ② 団体競技の選手は各支部（都道府県）単位に選出する。
 - ③ 団体競技の支部代表選手は、第一部、第二部とも 3 名以上を単位とする。
 - ④ 各都道府県選手の人数は別表の通りとする。

7. 参加料 （昼食代込）

- (1) 連盟加盟校に所属する者 1 名 7,000 円
- (2) 自由参加者 1 名 9,000 円 （但し、都道府県支部の許可を得ること。）

8. 参加申込

- (1) 各支部（都道府県）の責任者は、オンラインで参加選手を、令和 5 年 5 月 31 日までに、エントリー入力すること。（※事前参加報告書及び予選問題申込書は令和 5 年 2 月 28 日までに提出してください。）

令和5年度 珠算・暗算検定／算数検定 処理日程

作問関係／受験者数報告／問題発送／合格者数報告／合格証書発送／答案回収・審査会 処理日程 R5.2.26

検定種類		珠算・暗算検定試験						算数検定試験		
		R5(2023)				R6(2024)		R5(2023)	R6(2024)	
試験日		5月28日	7月23日	9月24日	11月26日	1月28日	3月24日	6月18日	10月15日	2月18日
珠算検定回数	級	342	343	344	345	346	347	第86回	第87回	第88回
	段位	289	290	291	292	293	294			
暗算検定回数	級	298	299	300	301	302	303			
	段位	217	218	219	220	221	222			
作問関係	作問期限	3/26	5/19	7/19	9/19	11/26	1/18	4/19	8/19	12/9
	問題発注期限	4/10	6/10	8/10	10/10	12/10	2/10	5/10	9/10	1/10
受験者数報告	教場申込〆切	4/25	6/25	8/25	10/25	12/25	2/25	5/18	9/15	1/18
	支部内取りまとめ期限	各支部処理日程						各支部処理日程		
	支部から本部への 受験者数報告期限	5/8	7/3	9/4	11/2	1/5	3/4	5/25	9/26	1/26
	本部から業者へ 受験者数報告期限	5/9	7/4	9/5	11/3	1/10	3/5	5/27	9/28	1/27
問題発送	業者から各支部へ 問題発送期限	5/12	7/7	9/8	11/7	1/12	3/7	5/31	9/30	1/30
	問題支部到着	5/15	7/10	9/11	11/9	1/15	3/11	6/2	10/3	2/1
合格者数報告	本部から業者へ 合格証書発注期限	5/20	7/20	9/20	11/20	1/20	3/20	6/8	10/9	2/9
	(試験日)	(5/28)	(7/23)	(9/24)	(11/26)	(1/28)	(3/24)	(6/18)	(10/15)	(2/18)
	各支部から本部へ 合格者数報告期限	6/9	8/4	10/6	12/8	2/9	4/5	7/4	10/30	3/2
	本部から業者へ 合格者数報告期限	6/12	8/7	10/10	12/11	2/13	4/8	7/6	11/3	3/6
	業者から各支部へ 合格証書他発送期限	6/14	8/9	10/12	12/13	2/15	4/10	7/9	11/7	3/8
	合格証書各支部着期限	6/19	8/16	10/16	12/8	2/19	4/15	7/11	11/9	3/10
答案回収	各支部から本部へ 段位～3級／算数 答案発送期限	6/9	8/4	10/6	12/8	2/9	4/5	7/4	10/30	3/2
	本部にて 答案審査会(予定)	6/14	8/9	10/11	12/13	2/14	4/10	7/5	11/8	3/6

- 【注意事項】
1. 受験者数報告(支部から本部へ) : 教場で申し込み締切後1週間以内に報告
 2. 問題発送(業者から支部へ) : 検定日の2週間前に必着
 3. 合格者数報告(支部から本部へ) : 検定日後2週間以内に報告 (同時に、段位申請書を本部へ発送)
 4. 合格証書の発送(業者から支部へ) : 合格者数報告書受領後順次発送
 5. 合格証の名入れ : 級＝各支部で名入れ、段位＝業者にて名入れ後発送 (※段位の発送は、翌月にずれる場合あり。)
※支部で、従来通り段位賞状に名入れをする場合は、合格者数報告書の通信欄にその旨明記してください。
 6. 答案回収・審査会について:
・本部へ発送する答案 : 珠算・暗算の**段位・1級・準1級・2級・準2級・3級**及び**算数検定** (種目10段合格の答案は段位申請書と同じ封筒に入れて送付)
・検定試験実施後2週間以内に支部から一括して本部へ発送する (答案と成績表兼証書授与台帳と一緒に発送)
・検定試験答案回収後、本部にて支部からの答案を抜き取り、再審査。審査結果を検定委員長に報告。
種目10段合格の答案はすべて再審査し、可否を該当支部へ連絡しますので、各支部は審査結果を受領後、生徒へ可否を連絡する事。
(採点上、是正が必要な事項があれば、その都度検定委員長より該当支部へ連絡。)

公益社団法人 全国珠算学校連盟

業務委託契約書

学校連盟の公益法人への移行後平成 25 年度より本部と支部の間で、検定試験実施に関する業務委託契約を結んでおりますが、令和 5 年度につきましても、昨年度同様、業務委託料の設定方法に従い、改めて業務委託契約書をかわします。3 月中旬には詳しいご案内と共に契約書をお送りしますので宜しくお願い致します。参考までに新年度の契約書のひな形を掲載いたします。

業務委託契約書

公益社団法人全国珠算学校連盟（以下「甲」という）と全国珠算学校連盟〇〇県支部（以下「乙」という）は、甲が主催する検定試験事業について、次の通り契約（以下「本契約」という）を締結する。

（目的）

第 1 条 甲および乙は本契約により、全国珠算技能検定・全国暗算技能検定・全国算数能力検定試験事業（以下「検定試験」という）の円滑な運営に努めるものとする。

（業務内容）

第 2 条 本契約に基づき甲が乙に委託する業務内容は、下記の通りとする。

検定試験受付業務、検定試験実施及び採点業務、検定試験結果報告及び答案用紙の発送、及びこれらの事項に付随する業務。

（業務委託料及び支払い方法）

第 3 条 甲が乙に支払う業務委託料及び支払方法は、次の通りとする。

1 業務委託料は、別表の通りとする。

2 乙は、検定試験受験料預り金から当該委託料を差し引いて、残額を甲の指定する口座に当該検定試験実施日までに振込むものとする。

（費用負担）

第 4 条 委託業務遂行に必要な費用は原則として乙の負担とする。ただし、甲の負担することを事前に、甲が承諾した費用については甲の負担とする。

（機密保持）

第 5 条 甲および乙が、本契約の履行に関与した機密情報を本契約の履行目的以外に使用してはならないものとする。また、機密情報を他人に漏らしてはならないものとする。本規定は、本契約期間の終了後および本契約解除後も同様とする。

（個人情報管理）

第 6 条 甲および乙は、検定試験実施に関して取り扱う受験生の個人情報について、取り扱いには十分留意するとともに、業務目的以外に使用してはならない。また、第三者に開示、漏洩してはならないものとする。

（解除）

第 7 条 甲および乙は、相手方の責に帰すべき事由により、本契約の一部または全部の履行ができないとき又は履行が困難と判断したとき、本契約に違反した行為があったときは、本契約を解除する事ができる。

（損害賠償）

第 8 条 甲及び乙は、本契約の定める条項に違反し、相手方に損害を与えた場合は、甲乙協議の上、相手方が被った損害の賠償を請求することができるものとする。

（有効期限）

第 9 条 本契約の期間は、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までとする。

（契約の更新）

第 10 条 契約満了日の 3 ヶ月前までに甲、乙いずれかより解除の意思表示のない場合は、従前と同一の内

容をもって、本契約は更新されるものとする。

2 甲、乙いずれかが契約内容の変更または解約の申し出をする場合は、原則として契約満了日の 3 ヶ月前までに書面により行うものとする。

（中途解約）

第 11 条 甲または乙は、第 9 条の定める期間であっても、相手方への 6 ヶ月前の予告をもって本契約を解除できるものとする。

（協議）

第 12 条 本契約の履行にあたり、本契約に定めのない事項および疑義が生じた事項、又は本契約に不履行が認められる場合については、甲乙協議の上解決する。

（合意管轄）

第 13 条 前条の協議によってもなお本契約に関する紛争が円満に解決できない場合は、甲の住所を管轄する裁判所を第 1 番の専属的合意管轄裁判所とする。

本契約の証として本書 2 通を作成し、甲・乙記名押印の上、各 1 通を保管するものとする。

令和 5 年 月 日

（甲） 住所 名古屋市中区今池三丁目 1 番 3 号

氏名 公益社団法人全国珠算学校連盟

会長 吉田 松雄 印

（乙） 住所 〇〇県〇〇市・・・・・・

氏名 全国珠算学校連盟〇〇県支部

支部長 印

（別表） 支部 (A) グループ (令和 5 年度通用料金表)

区分	受験料 (円)	業務委託料 (円)	備考
【全国珠算技能検定試験】			
段位	3,000	1,200	
1 級・準 1 級	2,400	1,440	
2 級・準 2 級	1,800	1,080	
3 級	1,600	960	
準 3 級	1,300	780	
4 級～6 級	1,100	660	
7 級～10 級	1,000	600	
【全国暗算技能検定試験】			
段位	1,700	680	
1 級～3 級	1,000	600	
準 3 級	1,000	600	
4 級～8 級	900	540	
9 級～10 級	800	480	
【全国算数能力検定試験】			
1 年生～3 年生	1,000	500	
4 年生～6 年生	1,200	600	

令和 4 年度 第 7 回答案審査会報告書

令和 4 年度 第 7 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について以下のようにご報告します。

1. 日 時：令和 4 年 12 月 14 日（水）10：00～12：30
2. 場 所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：11 月 27 日施行の珠算・暗算技能検定試験
4. 審 査 委 員：検定委員 執行部役員 2 名、監事 1 名 出井検定委員長、蓮井総務委員長、古川監事
5. 審査対象支部：11 月検定受験支部から、6 支部を抽出し、答案を抜き取り審査。

他に、総合 10 段及び種目別 10 段合格者のすべての答案について再審査。

6. 審 査 結 果：（特記事項など）

〈10 段合格者 25 名すべての答案を再審査〉（珠算総合 2 名、種目別 2 名／暗算総合 5 名、種目別 16 名）

- ・珠算総合 10 段申請者 2 名の内 1 名は問題なく総合 10 段昇段承認と同時に、名人認定。他 1 名は乗算の解答でコンマの位置と数字が解読不能の為、総合 10 段取消
- ・暗算総合 10 段申請者 5 名の内 4 名は問題なく総合 10 段昇段承認。他 1 名は、乗暗算の解答で判読不能の数字が多々あった為、総合 10 段取消。
- ・珠算種目別 10 段申請者 2 名は問題なく種目別 10 段承認。
- ・暗算種目別 10 段申請者 16 名の内 13 名は、問題なく昇段承認。残り 3 名の内 1 名は、解答の中に数字がすべて重なっていて、2 桁の解答か 3 桁の解答なのか判読不能の為、他 2 名は共に解答の数字が判読不能の為、計 3 名が種目別 10 段取消。
- ・以上、10 段合格者の答案審査結果を、支部長経由、該当の教場責任者へ連絡。

〈10 段合格者以外の審査〉

- ・コンマの位置・向き・長さが違う解答に（○）本来（×）。
- ・解答の数字が解読不能【今回は特に「4」→（+や×と書いてある）、「5」→（「やひらがなのちと誤認）】の解答に（○）本来（×）。
- ・数字と数字の間に 1 文字以上空いていたり、数字と数字や数字とコンマが重なっていたりする解答に（○）、本来（×）。
- ・明らかに正解とは違う解答に（○）を付けた採点誤り。
- ・検定試験成績表兼授与台帳に教場名が記入されていない教場や、検定試験成績表兼授与台帳ではなく、他の連盟の台帳を使用している教場があった。

以上、「第 7 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下のとおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・コンマの長さ・向き・場所によって、意味が違ってくるので受験前にきちんと説明してほしい。
- ・数字の特徴理解してもらい、だれでもが読みやすい数字の書き方を指導してほしい。
- ・検定試験施行マニュアルに従って、採点してほしい。
- ・検定試験成績表兼授与台帳には、必ず教場名を記入してほしい。
- ・検定試験成績表兼授与台帳が無くなった場合は、支部長または検定担当の先生に連絡をしてほしい。

令和 4 年度 第 8 回答案審査会報告書

令和 4 年度 第 8 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について以下のようにご報告します。

1. 日 時：令和 5 年 2 月 8 日（水）10：00～12：00
2. 場 所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：1 月 22 日施行の珠算・暗算技能検定試験
4. 審 査 委 員：検定委員 執行部役員 2 名、監事 1 名 出井検定委員長、蓮井総務委員長、古川監事
5. 審査対象支部：1 月検定受験支部から、3 支部を抽出（群馬・奈良・愛媛の各県支部）の答案を抜き取り審査。
他に、総合 10 段及び種目別 10 段合格者のすべての答案について再審査。
6. 審 査 結 果：（特記事項など）

〈10 段合格者 24 名すべての答案を再審査〉（珠算総合 3 名、種目別 3 名／暗算総合 8 名、種目別 10 名）

- ・珠算総合 10 段申請者 3 名のうち 1 名は問題なく総合 10 段昇段承認と同時に、名人認定。残り 2 名のうち 1 名は乗算の解答でコンマの位置が数字と数字の間には書いてはいるが、数字の中央より上から書き始めている為、もう 1 名は見取算の解答で数字と数字の間が、1 文字以上空いている解答が多数ある為、総合 10 段取消。
- ・暗算総合 10 段申請者 8 名のうち 6 名は問題なく総合 10 段昇段承認。10 段昇段者中の 1 名は、問題なく総合 10 段と同時に、名人認定。残り 2 名のうち 1 名は、見取暗算の解答で数字とコンマがつながっている為、もう 1 名は数字と数字、数字とコンマがつながっている為、総合 10 段取消
- ・珠算種目別 10 段申請者 3 名のうち、2 名の解答の数字が解読不能の数字を書いている答えがある為、もう 1 名は間違えている解答を正解にした、採点誤りの為、総合 10 段取消。
- ・暗算種目別 10 段申請者 10 名、全員問題なく種目別 10 段承認。
- ・令和 5 年 1 月検定にて 2 名、名人認定されました。
- ・以上、10 段合格者の答案審査結果を、支部長経由、該当の教場責任者へ連絡。

〈10 段合格者以外の審査〉

- ・コンマの位置が数字の真下の解答に（○）本来（×）。
- ・解答の数字が解読不能の【0 の書き方、0 の上に髭のように伸びた線・3 の書き方、上の部分の曲線が直線になっている数字】解答に（○）本来（×）。
- ・誤りの解答をすべて線で消していない解答に（○）、本来（×）。
- ・検定試験成績表兼授与台帳の受験番号と答案用紙の受験番号が異なっている記入誤りあり。

以上、「第 8 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下のとおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・コンマの長さ・向き・場所によって、意味が違ってくるので受験前にきちんと説明してほしい。
- ・数字の特徴理解してもらい、だれが見ても分かりやすい数字の書き方を指導してほしい。
- ・問題到着後、速やかに必要枚数があるか、汚れや破れなどないか必ず確認をしてほしい。誤りがあった場合は、支部長または、支部検定担当者より本部へ連絡をお願いいたします。

令和 4 年度 第 9 回答案審査会報告書（算数能力検定試験）

第 85 回算数検定の答案審査会を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

1. 日 時：令和 5 年 3 月 8 日（水）10:00～12:30
2. 場 所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：令和 5 年 2 月 19 日施行の第 85 回算数能力検定試験
4. 審 査 員：執行部役員 1 名、監査 1 名（出井検定委員長、古川監事）
5. 審査対象支部：4 支部をピックアップして答案審査
6. 審 査 結 果：（特記事項など）

- ・ 1 年生 **11** の式が「 $5+6=$ 」となっている答案を「○：正解」にしている教場があった。
本来は「×：不正解」で、「 $5+6=11$ 」、又は「 $5+6$ 」が正解。
- ・ 2 年生 **12** の式が「 $5\times 6=30+10=40$ 」となっている答案を「○：正解」にしている教場があった。本来は「×：不正解」で、「 $5\times 6=30$ $30+10=40$ 」、又は「 $5\times 6+10$ 」が正解。
- ・ 5 年生 **10** で式欄を「 $1200\times 2.5=480$ 」としている答案は、「÷」を「×」と書き間違えたと思われるので、式欄は「×：不正解」だが、答欄は「480」と合っているのに「×：不正解」としている教場があった。
答欄に関しては「○：正解」とすべきである。
- ・ 5 年生 **11** の式で「 $160\times 06=96$ 」としている答案を「○：正解」にしている教場があった。
本来は「×：不正解」で、「 $160\times 0.6=96$ 」が正解。
- ・ 94 点を 2 級としている答案があったが、90 点以上は 1 級なので間違えないようにして欲しい。
- ・ 一部の教場で単純な採点集計ミスが散見された。再審が確実にはされていないと思われるので、より慎重な採点と再審を実施すること。

以上、「第 9 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ算数検定答案採点注意事項として会報などを通して通知することとする。

- ・ 94 点を 2 級としている答案があった。
合格基準は、1 級（90 点以上）、2 級（80 点以上）、3 級（60 点以上）、4 級（40 点以上）なので、間違えないようにお願いしたい。
- ・ 一部の教場で採点ミス、単純な採点集計ミスがあったので、引き続き慎重な採点と再審を実施するようお願いしたい。
- ・ 1 審で「×」となっている答案に関し、2 審（青の採点）がされていない教場があった。
「×」の答案に関しても、必ず 2 審を行うようお願いしたい。

(珠算10段・暗算10段取得) 名人位称号授与 喜びの声



宮城県 はやしそろばん総合学園

中学2年 林 諒

この度は、長年の目標であった名人位という素晴らしい称号をとる事ができ、とても嬉しいです。これまであと一步の所でチャンスをものにできず、悔しい思いをしてきましたが、先生の教えや日々の練習を大切にすることで、今回このような結果が出てよかったです。

これからも先生方や同じ教室の仲間と切磋琢磨し頑張っていきたいです。

熊本県 足立珠算教室

中学1年 吉岡 都葉

これまで何度も試験を受け、そのたびに悔しい思いをしてきましたが、今回10段がとれてものすごく嬉しかったです。

指導してくださった先生や家族にとっても感謝しています。ありがとうございました。これから上手いかないことがあったときはこの経験を思い出にして自分の納得いくまであきらめずやり遂げることをがんばりたいと思います。



三重県 関西珠算学院

中学1年 小川 詩巴

検定試験に落ちた時は悔しい気持ちだったけど、諦めずに試験を受けたら名人位を取ることができてとても嬉しかったです。

先生や家族、周りの友だちに感謝の気持ちを忘れずこれからも練習に励みたいです。

令和5年度「第49回全国珠算学校集合研修会」概要

1. 趣 旨 全国の珠算学校の運営に従事される関係者を対象に、珠算界に関わる様々な分野で活躍される講師をお招きし、珠算教育の技法、指導方法ほかアイデアや現状の課題などを発表していただき、これからの珠算教育のあり方について意見交換や、情報交換をすることを目的に開催されます。

2. 担 当 全国珠算学校連盟 石川県支部

3. 会 場 「ホテル金沢」〒920-0849 石川県金沢市堀川新町 1-1 ☎076 (223) 1111



※オプションツアー ひがし茶屋街、千里浜なぎさドライブウェイ、和倉温泉など観光

4. 日 時 令和5年8月18日（金）～19日（土）

8月18日（金）前夜祭

▽受 付：14:00～（受付ロビーにて、教材展示会同時開催）

▽常任理事会：14:30～16:00 / 理事会：16:30～17:30

▽前 夜 祭：18:00～20:00 4F エメラルド（研修会開講式を兼ねる）

8月19日（土）研修会

▼第1講：9:00～10:00 「めぐりあわせの人生」

4F エメラルド 講師：木谷 泰子先生（木谷綜合学園 副学園長）

▼第2講：10:15～11:45 「そろばんはブラボー!!～指導者が変われば生徒も変わる～」

4F エメラルド 講師：宮城 忍人先生（沖縄県宮城珠算学校 校長）

▼終講式：11:45～12:00

（ 昼 食：12:00～13:00 ）

解 散：13:00

※オプションツアー日時

8月19日（土）

- ・ 出 発： 13:30（昼食後ホテル金沢出発）
- ・ 宿泊ホテル： 17:00 頃 加賀屋姉妹館「あえの風」

8月20日（日）

- ・ 目的地見学、昼食後解散（14:30 金沢駅解散）

5. 参 加 料

集合研修会 宿泊込：会員 20,000 円／1 名（会員外一般 25,000 円）

日帰り：研修会のみ 3,000 円／前夜祭のみ 7,000 円

オプションツアー：30,000 円／1 名（ツアー最少催行人数：20 名）

6. 申込方法 5 月 10 日頃までに参加申込書と詳しい案内書を各支部長宛にお送りいたします。

※各支部は参加者名簿と参加料を取りまとめの上、**6 月 20 日（火）**までに本部事務局宛にお送りください。
（各支部での受付：6 月 10 日まで）※2024 年度担当支部（埼玉県支部を予定しております）

香川県支部便り

全国珠算学校連盟香川県支部
令和4年度全香川選抜珠算競技大会成績表

★個人総合学年別競技 会場：サンメッセ香川 実施：令和4年12月11日（日）

	中学生以上の部		6年生の部		5年生の部		4年生の部		3年生の部		2年生以下の部	
優勝	高橋 瑠偉	1,135	正田 実愛	1,360	林 忼之進	1,330	近藤 萌衣	1,390	後藤 久人	1,380	岩井 杏花	955
	紫雲中		栗林小		栗林小		栗林小		新番丁小		栗林小	
準優	村岡 咲紀	1,110	石川 冴隼	1,345	萩野 愛以	1,310	栗原 逸輝	1,380	岩井 悠馬	1,380	三好 和真	925
	桜町中		栗林小		栗林小		栗林小		栗林小		栗林小	
3位	繁光亜弥音	810	石川 一冴	1,340	美野 恋絆	1,275	藤田 彩未	1,380	河村 惟花	1,365	楠 弦己	900
	香東中		栗林小		檀紙小		栗林小		附属高松小		栗林小	
4位			近藤 咲希	1,295	柏原 楓	1,250	是本 唯登	1,370	浦野 清正	1,365	二川 航也	840
			栗林小		檀紙小		檀紙小		附属高松小		檀紙小	
5位			田中 颯真	1,220	近藤優莉愛	1,245	梶原 悠正	1,325	金原 悠集	1,320	當銘アムール	825
			栗林小		栗林小		栗林小		栗林小		栗林小	
6位			高橋 翔	1,110	谷川 美奈	1,225	大和 史奈	1,315	加藤 弦	1,305	内田 瑛大	800
			亀阜小		円座小		栗林小		太田小		円座小	
7位			前川 空翔	1,105	真鍋琉詩亜	1,220	佐伯 紅羽	1,285	林 桃子	1,305	浮田 陽菜	800
			栗林小		栗林小		栗林小		栗林小		多肥小	
8位			鎌田 海央	1,050	塩田 時春	1,180	楠 侑芽	1,180	村岡 加織	1,265	浦野 尊正	795
			栗林小		檀紙小		栗林小		栗林小		附属高松小	
9位			多林 舞衣	1,045	宮脇 茉由	1,155	北島 蒼士	1,160	外山 葵唯	1,245	大野 葉月	760
			附属高松小		一宮小		栗林小		栗林小		太田小	
10位			近藤 遥太	930	赤瀬 遼生	1,130	木村 瑠杏	1,140	岡本 唯那	1,235	末本 如絵	720
			亀阜小		綾上小		檀紙小		栗林小		円座小	

★競上算競技

No.	中学生以上の部		6年生の部		5年生の部		4年生の部		3年生の部		2年生以下の部	
優勝	村岡 咲紀	桜町中	正田 実愛	栗林小	藤村明侑佳	林小	藤田 彩未	栗林小	岩井 悠馬	栗林小	三好 和真	栗林小
準優	高橋 瑠偉	紫雲中	石川 冴隼	栗林小	谷川 美奈	円座小	栗原 逸輝	栗林小	鴨田 琴音	附属高松小	岩井 杏花	栗林小
3位	繁光亜弥音	香東中	近藤 咲希	栗林小	萩野 愛以	栗林小	近藤 萌衣	栗林小	林 桃子	栗林小	末本 如絵	円座小

★競上暗算競技

No.	中学生以上の部		6年生の部		5年生の部		4年生の部		3年生の部		2年生以下の部	
優勝	高橋 瑠偉	紫雲中	石川 冴隼	栗林小	萩野 愛以	栗林小	近藤 萌衣	栗林小	岩井 悠馬	栗林小	岩井 杏花	栗林小
準優	村岡 咲紀	桜町中	田中 颯真	栗林小	林 忼之進	栗林小	藤田 彩未	栗林小	浦野 清正	附属高松小	三好 和真	栗林小
3位	戸田 楽	木太中	正田 実愛	栗林小	近藤優莉愛	栗林小	栗原 逸輝	栗林小	鴨田 琴音	附属高松小	楠 弦己	栗林小

★種目別満点競技（パーフェクト賞）

氏 名	学校名	氏 名	学校名	氏 名	学校名	氏 名	学校名	氏 名	学校名	氏 名	学校名
高橋 瑠偉	紫雲中	石川 一冴	栗林小	近藤 萌衣	栗林小	佐伯 紅羽	栗林小	鴨田 琴音	附属高松小	二川 航也	檀紙小
池田 芽彩	木太部小	近藤 咲希	栗林小	栗原 逸輝	栗林小	坂西 健太郎	栗林小	岩井 悠馬	栗林小	楠 弦己	栗林小
		正田 実愛	栗林小	藤田 彩未	栗林小	杉浦 瑛心	檀紙小	村岡 加織	栗林小	三好 和真	栗林小
		林 忼之進	栗林小	是本 唯登	檀紙小	楠 侑芽	栗林小	金原 悠集	栗林小	後藤 久人	新番丁小
		萩野 愛以	栗林小	梶原 悠正	栗林小	玉置 文香	栗林小	西崎 紗奈	新番丁小	河村 惟花	附属高松小
		塩田 時春	檀紙小	大和 史奈	栗林小	木村 瑠杏	檀紙小	岡本 唯那	栗林小	地濱 小春	高松第一小



神奈川県支部便り

第37回 湘南そろばん塚建立 顕彰会

標記の顕彰会は、毎年11月3日に催されています。今年で37回を重ねたそろばん塚への供養と研修会の様子を全国珠算学校連盟会員の先生方へレポートします。

珠算教育に携わる先生方において身近に存在する計算道具である“そろばん”へ感謝と労りの気持ちを込め、改めて価値的で偉大なことであると認識させられた一日です。

“そろばん塚”は小田原市石橋420番『佐奈田霊社』JR東海道線早川駅下車徒歩20分の境内に建立されております。

ここはその昔、伊豆で20年間流人となっていた『源頼朝』が手始めに旗揚げした(1180)石橋山古戦場跡です。ここで“佐奈田与一”は討死にしましたが、与一の奮戦により頼朝は箱根山中に逃れ5日程度後に真鶴から小舟に乗り、現在の千葉県に渡り、源氏の再興を果たしました。

頼朝は鎌倉に武家政権を成した(1192)正月に、与一塚を詣でたと「吾妻鏡・源平盛衰記」に記述があります。その後、時の帝(後鳥羽天皇)より「魅秀明神」の勅許を賜り、与一塚の傍らに『佐奈田霊社』として忠魂を祀りお勤めされています。(佐奈田霊社略縁起より)〔写真Ⅰ参照〕

“そろばん塚”へはご住職によるそろばんへの感謝と畏敬の祝詞が奉られました。

読誦中、参列者が順次塚への焼香をおこないます。〔写真Ⅱ参照〕

読誦終了後、室内へ移動して珠算界の商売繁盛と会員の健康堅持を祈願して“お焚き上げ供養”がなされました。真直に見るお焚き上げ供養は迫力があり見事な出来事です。〔写真Ⅲ参照〕

全ての供養が終了し、会場を改めて研修会となりました。

講師の柏木先生(第47回=2018年 全国珠算学校連盟集合研修会神奈川県支部担当の時講師を務める)多年に渡るそろばんに関連する莫大な資料の中から参加者への脳トレプリントを含め、教室ですぐに役立つアイデア溢れる資料の提出もありました。〔写真Ⅳ参照〕

そろばんを基に生計を立てる人に必見の要があると信じます。充実した研修会と顕彰会への参加をそろばん教育に携わる先生方一度は体験してはいかがでしょうか。

全国珠算学校連盟

神奈川県支部 支部長 竹中 翠



写真Ⅰ 佐奈田霊社 内陣



写真Ⅱ 湘南そろばん塚(表)
ごさんなくはやくやればよろしい



写真Ⅲ 室内でのお焚き上げ供養



写真Ⅳ 長いそろばん奉納

令和5年度 文部科学省後援 全国一斉実施

全国珠算・暗算技能検定試験

● 試験日

珠算 342 回 珠算段位 289 回 暗算 298 回 暗算段位 217 回

令和5年 **5月28日(日)**
締切日 4月25日

珠算 343 回 珠算段位 290 回 暗算 299 回 暗算段位 218 回

令和5年 **7月23日(日)**
締切日 6月25日

珠算 344 回 珠算段位 291 回 暗算 300 回 暗算段位 219 回

令和5年 **9月24日(日)**
締切日 8月25日

珠算 345 回 珠算段位 292 回 暗算 301 回 暗算段位 220 回

令和5年 **11月26日(日)**
締切日 10月25日

珠算 346 回 珠算段位 293 回 暗算 302 回 暗算段位 221 回

令和6年 **1月28日(日)**
締切日 12月25日

珠算 347 回 珠算段位 294 回 暗算 303 回 暗算段位 222 回

令和6年 **3月24日(日)**
締切日 2月25日



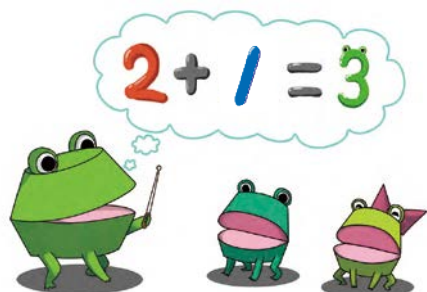
● 受験資格：制限はありません

● 珠算検定受験料 (消費税込み)

段 位	3,000 円	3 級	1,600 円
1 級	2,400 円	準3 級	1,300 円
準1 級	2,400 円	4～6 級	各 1,100 円
2 級	1,800 円	7 級	各 1,000 円
準2 級	1,800 円	～10 級	

● 暗算検定受験料 (消費税込み)

段 位	1,700 円
1 級～準3 級	各 1,000 円
4 級～8 級	各 900 円
9 級～10 級	各 800 円



イメージキャラクター：たまかえる親子

そろばんが育てる！
計算力・集中力・記憶力

主催



公益社団法人 全国珠算学校連盟

キャラクター制作：阿部幸恵さん（吉田学園情報ビジネス専門学校）

令和 5 年度

文部科学省後援

全国一斉実施

全国 算数能力検定試験

第 86 回
前期

令和 5 年
6月18日(日)

第 87 回
中期

令和 5 年
10月15日(日)

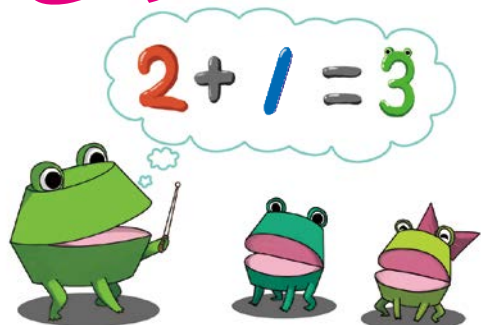
第 88 回
後期

令和 6 年
2月18日(日)



イメージキャラクター：たまかえる親子

そろばんも算数もだいすき!!



- 対 象：小学 1 ～ 6 年生
- 受験料： **1,000 円**（1 年生 ～ 3 年生）（消費税込み）
1,200 円（4 年生 ～ 6 年生）（消費税込み）
- 申込締切日：検定日の 1 ヶ月前

主催  公益社団法人 全国珠算学校連盟

キャラクター制作：阿部幸恵さん（吉田学園情報ビジネス専門学校）

全国算数能力検定試験出題範囲

平成 29 年告示の学習指導要領に準じます。

学 年	前期（6 月）検定	中期（10 月）検定	後期（2 月）検定
1 年生	数へのいざない、集合数 数と数字（10 までの数） いくつといくつ 足し算（和が 10 まで）	何番目 引き算（被減数が 10 以内） 20 までの数 時計（何時・何時半） 3 つの数の足し算・引き算	いろいろな形 足し算（繰り上がりのある） 引き算（繰り下がりのある） ものと人の数 大きい数（120 までの数）
2 年生	形づくり 100 までの数の計算（ $<何十> \pm <何十>$ ） 大きさを比べ（長さ、かさ、広さ、何時何分） 表・グラフ 足し算と引き算の筆算（2 位数）	時計（1 日＝24 時間、1 時間＝60 分、午前・午後・正午など） 1000 までの数 長さ（cm、mm） かさ 足し算と引き算の筆算（3 位数や 2 位数）	かけ算（九九） 三角形と四角形（長方形、正方形、直角三角形、辺、ちょう点、直角） 100cm を越える長さ 違いを見て（求大、求小の文章題）
3 年生	10000 までの数 箱の形 かけ算（10 や 0） 割り算	足し算と引き算の筆算（3 位数や 4 位数で 10000 を越えない計算） 余りのある割り算 1 億までの数	時間（秒、1 分＝60 秒など） 円と球 1 桁をかけるかけ算の筆算（2 位数×1 位数、3 位数×1 位数、4 位数×1 位数） 分数 長さ（km） 小数（小数第一位、小数の足し算と引き算）
4 年生	重さ（トンを含む） 三角形（正三角形、二等辺三角形、角） 表とグラフ 2 桁をかけるかけ算の筆算（2 位数×2 位数、3 位数×2 位数、4 位数×2 位数） □を使った式	1 億をこえる数 折れ線グラフ 割り算の筆算	小数（小数第三位まで、小数の足し算と引き算） 式と計算の順序 面積（ $a \cdot ha$ を含む） 垂直・平行と四角形 概数とその計算（以上、以下、未満、見積り） 調べ方と整理の仕方
5 年生	小数×整数 小数÷整数 分数（同分母分数の加減を含む） 変わり方 直方体と立方体 整数と小数 小数×小数	小数÷小数 合同な形 整数（偶数と奇数、倍数と約数）	分数（異分母分数の加減、分数と小数） 体積 面積（平行四辺形、三角形、台形、ひし形） 平均とその利用 単位量あたりの大きさ
6 年生	分数×整数、分数÷整数 円と正多角形 角柱と円柱 ○や△を使った式 割合（百分率とグラフ） 速さ 文字と式	対称な図形 分数×分数 分数÷分数 円の面積	比例と反比例 比とその利用 図形の拡大と縮小 立体の体積 およその形と大きさ（面積、体積） 場合を順序よく整理して 資料の調べ方（グラフ）

■出題範囲 : 字がゴシック体の部分は前学年の内容です。

◎前期(6 月)検定 : 前学年(2 月～3 月)と本学年(4 月～6 月半ば)の内容を原則として出題。

◎中期(10 月)検定 : 本学年(6 月～10 月半ば)と前期検定の内容を原則として出題。但し、基礎的な内容の定着のために、前回の内容が含まれます。

◎後期(2 月)検定 : 本学年(10 月～2 月半ば)と中期検定の内容を原則として出題。但し、基礎的な内容の定着のために、前回の内容が含まれます。

◆1 年生前期検定の範囲は、4 月～6 月の内容です。

◆6 年生後期検定の範囲は、6 年生終了までの内容です。

主催 公益社団法人 全国珠算学校連盟

《編集後記》

▽桜のつばみも膨らむこの季節、マスク着用の緩和に漸く新たな動きが見え始めました。3月4月は子ども達も卒業・入学と人生の節目を迎える大切な時期です。どのような状況下にあっても、そろばんで培った能力を最大限に生かして、新たな目標に向かい力強く前進してほしいと切に願います。

▽2月26日に常任理事会・理事会・支部長会がオンライン併用で開催され、新年度の事業計画及び収支予算書について承認され、本年度の主要行事予定も確定致しました。

▽7月30日には、第41回全日本珠算技能競技大会がアルカディア市ヶ谷で開催予定です。選手の皆様には日頃の練習の成果を、東京の地で余すことなく存分に発揮してほしいと思います。また、8月18日(金)～19日(土)には、第49回全国珠算学校連盟集合研修会が、石川県支部のご協力のもとホテル金沢で開催されます。学びを深めることはもちろんのこと、会員同士の交流の場としてこの日を待ち望んでいた先生方も多数いらっしゃるかと存じます。このように、今年は各種行事予定も滞りなく開催できる見通しが立ちましたので、一人でも多くの選手及び先生方にご参加頂けます様お願い申し上げます。

(広報委員長 中島えいこ)

▽昨年は創立60周年などの記念行事も実施されましたが、コロナの感染拡大は3年続き、ただでさえ少子化の影響がかなりでていた珠算業界に深刻な打撃をあたえ、検定受検者が毎年10%以上のペースで減少しており、学校連盟も深刻な状況となっております。去る2月26日には予算理事会、全国支部長会等でその深刻な状況が改めて再確認され、本年度の予算は学校連盟の行事等の広告協賛をお願いし、収入を確保するとともに経費を削減した緊縮予算となっております。その為、7月に予定されております全国珠算技能競技大会、8月に予定されております全国集合研修会等の参加費の値上げを余儀なくされております。ただ、コロナ禍からの徐々の回復により、会員の皆様に参加できる主要行事が復活することは連盟にとって現状を打破すべきアイデア等が創出される絶好の機会でもあります。ぜひ、会員皆様のご参加をお待ちしております。

▽最後になりますが、新学期を迎え、会員の皆様方にとって大切な募集の時期を迎えられていることと思います。秋には通信の全国大会が計画されております。今後とも、会員の皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

(本部事務局 日比野)

会 報 第296号

発行日 令和5年3月31日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市千種区今池3丁目1-3

T E L (052) 732-5051

F A X (052) 733-5413

<https://shuzan-gakko.com/>

E-mail : info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 吉 田 松 雄

編集人 広報委員長 中 島 えいこ